

マネジメントデザイン論 I アンケート⑦110527 <質問・要望・感想>

先生をフォローしていいですか？

将来どういった本を書いていきたいですか？

先生は図解のプロフェッショナルですか？

今一番図解化した本は何ですか？

文章を書くコツはなんですか？

先生のお手本(例)が見たい。

幸せの定義を改めて実感できた。刺激をうけた講義だと感じた。

図は話はずませる事ができるので、プレゼン、レポートなどに有効だと感じた。

次回は、また図を中心に書くことの作業をやりたいです。

今回は先生が決めた内容を文章化したので、そこはやりにくかった。

最初に先生が図の注意点などを教えてくれて今後活かそう。

2年生の時に落としたのですが、今日の回は頭の片隅に残っている内容でした。

時間を忘れて書くことができた。次の授業も楽しみだ。

慣れてなくて難しく感じましたが、出来たら良い文章がかけそうな気がします。

人生が薄いものだと思っても、図で表してみると意外に思い出せることがわかる。意外に人生が充実していることがわかる。

日を追う毎にだんだんできるようになってきたと思う、嬉しい。

前回よりも図に対する知識も深まり、理解ができてきた。

脳のトレーニングになった。もう少し時間がほしかった。

パソコンを使って早く図を書きたい。

先生のツイート、毎日楽しみにしています。

図解の新たな一面を見れたので、今日授業に出て良かったと思った。図解文章法を理解して、実用化できるようになりたいと思った。

幸福論を考える事で、自分にとっての幸せを考えることができた。

自分の考えや意見の表現方法に幅が広がるように感じた。

最初に多くの人の良い図を見て、自分もあれくらいは書きたいと感じた。

箇条書きでしか書けなかった。

内容が深く集中して取り組みました。授業の雰囲気もよく楽しいです。

マネジメントデザイン論 I アンケート⑦110527 <図解文章法について質問・感想>

図解文章法にトライしてみて、どの程度細かく書けばいいのか良く分からなかった。

図解は図を書くだけではないと思った。

図解を文書にするとき、全体がすごく見やすかった。

新たな視点があって面白かった。

結論が出ているものに肉付けをする作業は非常に楽しかった。

図解文章法の意味がわからなかった。

文章から図にするよりも難しかった。

様々な角度から書けるように感じた。

すっきり整理された文章になった。

すごく分かりやすかった。今後にも活かせる方法だ。

図にしてあると、大切なキーワードが書きだしてあるので、文章に書きやすかった。

非常に読みやすい文章になる。そして、「図」⇔「文章」このようにお互いが密接に関わっていると身をもって体験できた。

結論が出ているものに肉付けする作業は非常に楽しかった。

図解文章法を使うと文章が素早く書けると思った。次にレポートを出す機会があったら使ってみようと思った。

とても便利かつ素晴らしい文章法だと感じた。このような便利な文章法をたくさん教えてほしい。

家に帰ってもう一度やってみようと思った。

キーワードをたがえていく接続詞などが難しかった。

すぐ書けると思っていたが、実際やってみるとすぐに手が止まってしまった。

文章力をつけるにはよいと思った。

図を文章化するのは新鮮だった。

自分は図にするよりも、言いたいこと伝えたいことを口にするように、文章で書く方が、まとめやすかった。

意外とまとめることが出来たので、これからも文章にすることにチャレンジしたい。

他人が書いた図解を文章にする事は難しい。図解文章法、極めたい。

テーマを絞った結果、内容がまとまった文章が書けた。

図で頭の中がまとまった状態になるので、文章にするとき非常に楽だったし、文章もまとまりがあるようになる気がした。

レポートを書く際に使えるテクニックを知ることができた。図解から文章へ、文章から図解への変換技術がある程度使えるようになったので、これからの様々な場面に役立てていきたい。

書きたいことがどんどん出てきた。他の図解の方法もマスターしてみたいと思った。

思っていたよりスラスラ書いて驚いた。書くべき事がより鮮明に決まっていれば、文章にしやすいという事だと思う。

先生の文章論はとても面白かった。今後レポートなどに利用したい。図も一緒に使えるのがすごい。

図を文章にすることの方が、楽に感じた。何か大切なのか見極めることが大切だと思った。前回の内容であった文章教育とはこのようなことなのではと感じた。

ロジカルに物事を考え、組み立てるトレーニングができたのでよかった。要素に自分の経験を加え、話を膨らませることで、長文が書けたので、この方法を日常でも取り入れたいと思った。

色々な事に関連させると文章が広がっていくと思った。

文章にするときは、自分の考えを加えるため頭を使った。

文章から図解にするよりも、名題に対し自分の体験などを元に書くので楽でした。

図形と数十字に過ぎないキーワードから、数百文字の論文に膨らませることができ驚愕した。

一番分かりやすい例はいったい何なのかを選ぶことが難しかった。

ふだんならば「書け！」と言われてもまったく進まないという状態でしたが、図解文章法を使ってみると、書きたいことがポンポン思いつきました。図解を含めて文章法をマスターしたいと強く思います。

やってみると一つの項目でおおよそ150字稼ぐことができた。図解でことがらをまとめてあるのを文章化すると効率的であることが分かった。

図解から論理的な文章が書けるようになったらすばらしい。

じっくり図解をみて、やっと文章が書けるようになった。

文の構造を簡単に決めることができ、スムーズにペンを進めることができた。

図を見て理解し、自分の実体験や知識などを総動員して文章にしていくというのは、かなりレベルの高いことなのだと今回感じた。

先生が授業中言っていた“先生あのね...”から始まる日記を小学校の時やっていました。先生の授業は楽しく好きです。

図から文にするのは初めてで斬新でおもしろかった。すごく頭を使う、いい作業だと思う。

図解文章法を使えば文章にしなくてもわかりやすい。

図を文にするのは正解があるような気がしてしまう。

すごくやりがいがあると思いました。

図解を書くことによって、読むだけでは見つけられなかった、文章の核心をスラスラ見つけられるようになった。結論までのプロセスが分かり、その間の、改善すべきポイントが分かり、改善の仕方まで分かった。

書いている内に関連する言葉が頭に浮かんで来て、これを文章にするからとどんどんつながって書ける。

最初に図解化してしまえば、思考がクリアになり、もっと読みやすい文が書けるかもと思った。

自分が書きやすいテーマであったのですらすら書くことができた。レポートなどで文章を書くときに途中でつまづき苦戦してしまうことが多かったので、今日勉強したことを活かして書いていきたい。